50th Anniversary
# 稲沢ロータリークラブ週報

承認日：昭和 38 年（1963 年）12 月 6 日　会長：岡田義夫／副会長：三輪卓生
例会日：毎週水曜日　12：30～13：30　幹事：永井伸治／編集：広報会報委員会
例会場：尾張大國霊神社（国府宮）　E-mail　rcinazawa@gmail.com
稲沢市国府宮一丁目 1 番 1 号　URL　http://www.inazawa-rc.org/
事務所：〒492-8213　稲沢市高御堂 1-2-1（林商事ビル 1 階）
電　話：0587-24-0740　FAX：0587-22-7213　事務局携帯電話　090-4853-5262

2013-2014 ＲＩ会長
ロンＤ・バートン

ロータリーを実践し　みんなに豊かな人生を

稲沢 RC2013～2014 年度会長方針
**社会を光り輝かせる人となろう！**

本日の例会プログラム　第 2476 回例会　6 月 14 日（土）
例会場：か茂免　I.D.M　点鐘 18：00
第 5 回準備理事会・第 4 回準備委員長会議（I.D.M 前 16：30～）

## 第 2475 回例会報告 6 月 4 日（水）晴れ No.46

| | |
|---|---|
| ☆点　鐘☆ | パスト会長　児島秀光 |
| ☆司　会☆ | 会場委員長　三根健一 |
| ☆唱　和☆ | 君が代、奉仕の理想 |
| ☆ビジター☆ | |
| ☆副会長挨拶☆ | 副会長　三輪卓生 |

岡田丸が出航して、行事を円滑に消化して残り 1ヶ月になりました。過ぎれば早いものです。副官としてこれという役割もないまま、情断の中、皆様の協力により終わりそうです。ありがとうございました。

さて、私の職業に関連した話をさせていただきます。
私の職業である建設業界は、表向きは活況でありますが多くの問題を内在しています。
その中で最も重要な問題は現場での職人、技術者不足であります。３Ｋ故の働き手不足と収入の低さに原因があり、企業は対策を何もしなかった事で現実を迎えてしまいました。この難題を解決する以外に建設業の未来が明るくなる事はないと私は思います。ぜひに大改革を望みたい。
会社でも家族でも現実のみでは明るい未来はないと思う。未来への投資と夢を持ち続けたいと思います、年齢に関係なく。

### ◇　◇　ニ　コ　ボ　ッ　ク　ス　報　告　◇　◇

報告者：ニコボックス副委員長　鵜飼博信

**伊藤(彰)**　本日より米山奨学生ｸﾞｴﾝﾊｲｳﾞｧﾝ君の御指導よろしくご協力を

**西村**　米山奨学生ｸﾞｴﾝﾊｲｳﾞｧﾝ君稲沢ＲＣへようこそ。これからよろしく

**橋本**　男の孫が産まれました。ほっと致しました
(ﾆｺﾎﾞｯｸｽ委員長より：多額に頂きありがとうございます)

**後藤**　伊藤彰さん栗本さん先日は大変お世話になりありがとうございました。割り勘申し訳ありません

**後藤**　一年ぶりに幹事の代役をさせて頂ける喜び？この日に限り報告事項が多すぎませんか

**原、西村、野々部、樋田(ﾄｲﾀﾞ)、足立、山脇**
出席表彰を頂いて

**小島**　業務多忙　早退のお詫び

### ★出席報告★　報告者：会員組織委員長　小島洋一

| | | | |
|---|---|---|---|
| 会員総数 | 55 名 | 前々回修正 | 5 月　18 日 |
| 出席会員数 | 37 名（内免除者　9　名） | 出席会員数 | 19 名（内免除者　4　名） |
| 欠席者数 | 18 名（内免除者　6　名） | ﾒｰｸｱｯﾌﾟ数 | 15　名 |
| 出席率 | 75.51　% | 修正出席率 | 77.27　% |

### ☆　例　会　臨　時　変　更　通　知　☆

| クラブ名 | 月/日(曜日)時間 | メークアップ会場 |
|---|---|---|
| 名古屋清須 | 7/22(火) | 休会（定款 6－1） |
| 名古屋城北 | 7/22(火) | 休会（定款 6－1） |
| 岩倉 | 7/22(火)12：30 | 岩倉市奨学学習センター |
| 名古屋北 | 7/25(金)12：30 | 名古屋東急ホテル |

| | |
|---|---|
| 今週のメークアップ | 足立三千夫、荒尾元博、服部孝徳、加藤健司、眞下啓二、三根健一、成田幸太郎、鵜飼博信、山名敬一、山脇敏夫（B.D）、浅井耕治（名古屋錦）樋田克史（尾西）、池田邦雄（名古屋北）山田典永（名古屋瑞穂）、野々部昭男（IAC） |

### ☆　例　会　日　程　☆

| 6 月 18 日(水)12：30 | 6 月 25 日(水) | 7 月 2 日(水)12：30 | 7 月 9 日(水)12：30 |
|---|---|---|---|
| クラブ・アッセンブリー（役員退任挨拶・事業報告）<br>IAC 例会（17：00） | 休会【定款第 6 条第 1 項(C)】 | 幸福例会・会員表彰<br>新役員挨拶<br>第 1 回理事会（13：30） | クラブ・アッセンブリー（前年度事業・決算報告・今年度事業計画・予算報告）<br>IAC 例会（17：00） |

「自分を輝かせてくれた人物について」

## ◇　◇　親　睦　委　員　会　報　告　◇　◇

報告者：親睦活動副委員長　高桑宏幸

### 6月22日生まれ　　伊串惇

与えられたテーマから少し違うかと思いますが47年の私の結婚式のスピーチで、ある方からの祝辞が印象に残っています。
良き友・良き先輩・良き師に恵まれるように努力してくださいとのお言葉は私の座右の銘であります。
これからも忘れることのなうように精進していきたいと思います。

### 6月24日生まれ　　小森章平

私は6月24日で77歳になります。入会は昭和56年4月で、その折には当クラブの青山孝太郎さんに大変お世話になりました。当時の出席義務は厳しく、スポンサーの青山さんにメーキャップで、他のクラブへ連れて行って頂き、多くの方々をご紹介頂きました。その頃の取引先の多くは紡績会社で、年々減少しましたが、お会いできた方々に助けられ、その後は、異業種の会社のオーナーや学校の理事長先生にお世話になり、事業を継承することができました。お陰で今では第一線を退く身になることができました。

## ◇　◇　米　山　奨　学　生　歓　迎　会　　報　告　◇　◇

6月6日(金)19：00～Annam blueにて
ご参加いただいた皆様ありがとうございました

## ◇　◇　カ　ウ　ラ　R C　訪　問　時　会　長　挨　拶　◇　◇

親愛なるオーストラリア・カウラロータリークラブの皆様、こんにちは。私は、稲沢ロータリークラブ　2013-2014年度会長　岡田義夫と申します。同伴して参りましたのは、本年度幹事を務めております永井伸治であります。本日はカウラロータリークラブの例会に出席し、稲沢ロータリークラブを代表してご挨拶をさせていただく機会を得ましたこと、大変うれしく思っております。

私たちはこの度、ロータリー国際大会に参加するためにシドニーに来ることとなりましたが、このことは、私ども稲沢ロータリークラブと40年近くも姉妹友好関係にあるカウラロータリークラブの皆様にお会いするには絶好のチャンスであると思い、このカウラの地を訪問することを考えました。

私たちがカウラを訪問することに対し、厚く歓迎してくださるジョン・ランキン会長をはじめ、カウラロータリークラブの会員の皆様には心より感謝申し上げます。特に、この訪問が実現できたのも2010年10月に稲沢にお越しいただいたボブ・グリフィス様ご夫妻の電子メールでのサポートと昨年10月にお目に掛かれたイアン・ドンジズ様ご夫妻のシドニーでのお出迎えがあったからだと深く感謝いたします。

私たちが住む愛知県稲沢市は、日本のほぼ中心に位置し、面積は約7,930ha、人口は約14万人、古くから肥沃な土地に恵まれて農業,特に植木、苗木産業で栄えてきました。80年程前より稲沢市を含めた広範囲で羊毛産業が盛んになりましたが、今は衰退してしまいました。歴史は古く、2,000年以上前からこの地で農業が始められたとも言われていますし、1,360年以上前から周囲地域の政治の中枢であったことから、文化財や民族芸能が多く伝えられてきています。中でも国府宮で行われる儺追神事は1,200年以上前から伝わる伝統行事で、全国でもとても有名な神道のまつりです。毎年旧暦1月に約1週間かけて行われるこのまつりは、見ても面白く、また男性は参加すればなお面白いまつりですので、ぜひまつりの時期に稲沢においでください。

稲沢ロータリークラブは、1963年に創立され、本年度、創立50周年を迎えた会員55名のクラブです。昨年7月20日の創立50周年記念式典並びに祝賀会の際には、ハロルド・トレジャー直前会長とジョン・ランキン会長から心温まるメッセージをいただきました。改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。本日は、創立50周年記念誌を持参しました。どうかご査収ください。

カウラロータリークラブと稲沢ロータリークラブは、1975年7月28日にこのカウラの地で姉妹友好クラブの締結をして現在に至っていると伺っております。その頃の稲沢市では羊毛産業が盛んで、多くの会員がその関連企業でした。中でも青山孝太郎氏は、以前より、職業を通じてカウラとの交流があったようで、1973年10月、京都グランドホテルにて、カウラロータリークラブの元会長であり元カウラ市長であるＡ．Ｊ．オリバー氏に請願を申し入れ、締結につながったと聞いております。

両クラブはこれまで、相互に交流を深めてまいりましたが、1976年にカウラより東京の成蹊高校に留学していたヒザー・ダウストさんを稲沢に招待し会員宅にホームステイしていただき、稲沢市並びに近郊を案内することが慣例となり、今でも毎年続けて留学生をお招きしております。これは、両クラブの友好の証であり、稲沢市を訪れたカウラからの留学生の皆さんには、稲沢市や稲沢ロータリークラブ会員のことを知っていただけることで、稲沢市との親善大使になっていただけることを期待しています。

カウラの皆さん、オーストラリアと日本は遠く離れていますが、私たちはカウラの皆さんのことをいつも近くに感じながら生活しています。これからも末永く姉妹友好関係が続きますことを願い、挨拶とさせていただきます。
本日は歓迎してくださり、誠にありがとうございます。